



# Photography

輝き・やすらぎ・賑わい



平山コンサート(ほっと平山にて)  
福岡県で活動する「エスニックアトリエ&Peace」

## 編集後記

今回、編集後記を担当することとなり、旧土佐山田町で民間の広報委員をしていた時のものを読み返してみた。担当した五回は、毎回「ふるさと」の見出しで書きつづられ、その思いは十年経った今でも変わっていない。

地方分権が狙<sup>そ</sup>上<sup>じやう</sup>上<sup>じやう</sup>ってほぼ十年、そのありかたについては全国の自治体で様々な声が上がリ、県内でもいくつかの自治体では分権に備えるための取り組みが始まっている。分権時代の自治体経営は「自己決定」、「自己責任」、「自己負担」が原則とされ、議会も執行部も地域経営を信託された先槍として尚

一層の研鑽が求められていることは言うまでもないが、一方では、市民の皆さんの役割も、意識と行動の面で今まどとは違った視点が求められている。

編集委員としての自身の主な役割は写真の担当で、毎回市内をまわりながら内容に沿った場面を撮影するわけだが、その度に本市の素晴らしさを再確認している自身に会う。私達の「ふるさと」の素晴らしさにみがきかけ、後に襷<sup>たすき</sup>を繋ぐことなのだしを思いながら、「三つ児の魂か」とつぶやく自分が今回もいた。

(Y)